

緑陰通信

News from the shade of trees

目次

- 郷土出身の作家「中村地平」一試写会と館歌披露・・・ P1
- 文化講座「中村地平と台湾」・鼎談・・・ P2
- 特別展「中村地平の足跡」・・・ P2
- 「コンサート」「シアター」年間計画・・・ P2
- こどもの読書週間関連イベント・・・ P3
- 夏休みの自由研究におすすめ！お役立ちブックリスト・・・ P3
- レファレンスサービスのご紹介・・・ P4
- 伊藤一彦名誉館長 第15回日本歌人クラブ大賞受賞！・・・ P4
- 特別整理期間のお知らせ・・・ P4

※緑陰通信は県立図書館のホームページ (<https://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>) からご覧いただけます。

開催レポート

郷土出身の作家「中村地平」一試写会と館歌披露一



宮崎県出身の作家 中村地平は県立図書館の第23代館長でもありました。その功績をたたえ、映写会、コンサートの2つの関連イベントを令和6年3月23日(土)に実施しました。

映画試写会

4月に公開された、小松孝英氏(延岡市出身のアーティスト)の脚本・監督によるドキュメンタリー映画「中村地平」の試写会と、小松監督等によるアフタートークを行いました。参加者の方からは、地平の功績を次の世代へ受け継ぎたい、地平の作品に触れたいといった感想が聞かれました。

館歌披露とコンサート

県立図書館には中村地平と黒木清次による作詞の館歌がありますが、図書館歌があるのは全国的にも珍しいようです。その館歌を県立妻高校音楽教諭で声楽家の松本英樹氏、県警察音楽隊元楽長でトランペット奏者の井手茂貴氏、ピアニストの安部まり氏により披露後、さらに様々な楽曲のライブコンサートを行いました。参加された方からは美しい館歌だった、色々な曲を楽しめたといった感想が聞かれました。



◇中村地平(明治41年～昭和38年)



宮崎市の商家に生まれた中村地平は、台湾の旧制高校で学び、校内文芸誌の創作にも参加していました。上京して東京帝国大学に進んだ後、太宰治らと井伏鱒二に師事し、台湾(南方)が舞台の小説など多数の作品を発表し、「北の太宰、南の地平」ともいわれていました。

徴用により従軍作家を経験した後、戦中の昭和19年に帰郷。日向日日新聞社編集総務、県立図書館長などを務めて戦後宮崎の文化振興に献身しました。

宮崎県立図書館の歌

県立図書館の歌は、地平が館長のときに詩人の黒木清次と共同作詞したもので、この『緑陰通信』の第6号(昭和26年3月)に「館歌制定」という見出しで紹介されています。

同年5月に開かれた、県立図書館(当時)の盛大な増改築竣工式で唱歌が発表披露され、宮崎管弦楽団の伴奏により約20名の職員が合唱したという記録も残っています(『緑陰通信』第7号(同年7月))。

宮崎県立図書館の歌
作詞 中村地平、黒木清次
作曲 園山民平

一、燕交う 南の街に
楠若葉 陽光にそよぎ
ここに立つ 白亜の殿堂
ああ その窓を世界にひらく
宮崎図書館

二、双石の 山脈青く
この窓辺 真理をたずね
書とけば わが生くる日の
ああ 新なる生命はわけり
宮崎図書館

三、木犀の 匂う夕に
歌は充つ 希望もとめて
うち集う 叡智の友の泉
ああ ここに汲む文化の泉
宮崎図書館

四、赤江灘 潮騒遠く
もの思ふ 葦は萌えたち
この世紀 平和の国を
ああ 打ちたてん願いは強し
宮崎図書館

今秋 文化講座「中村地平と台湾」・鼎談、特別展「中村地平の足跡」を当館で開催!

次ページを →
チェック

予告

10月6日(日) 文化講座「中村地平と台湾」・^{ていだん}鼎談を開催します！

講師：河原 功氏（台湾文学の研究者・もと成蹊高校教諭。現在は一般財団法人台湾協会評議員）
 鼎談：河原 功氏、岡林 稔氏（宮崎大学名誉教授）、小松 孝英氏（アーティスト）
 時間：10:00～12:00 講演会 13:30～15:30 鼎談
 場所：当館2階 研修ホール

河原氏は、戦前からの台湾文学に関する資料を国内だけでなく現地の台湾でも^{しゅうしゅう}蒐集され、それらをもとに中村地平に関する研究も続けてこられました。その河原氏に、中村地平（東京帝国大学の入学前、日本統治下の台湾にあった台北高校／現・台湾師範大学に進学）と「台湾」との関わりについて講演をしていただきます。

今春、中村地平に関するドキュメンタリー映画が公開されましたが、地平に対する関心が高まっている今だからこそ、改めて中村地平の「台湾」を舞台にした文学作品を中心に考察することで、作家・地平を再認識する機会にしたいと考えています。

講演会の後、講演者の河原氏に加え、地平研究者の岡林稔氏（宮崎大学名誉教授）や地平のドキュメンタリー映画を脚本・監督した小松孝英氏（延岡市出身のアーティスト）の3名の方に地平について語っていただく鼎談も予定しています。

予告

9月21日(土)～11月24日(日)

特別展「中村地平の足跡」

当館2階・特別展示室にて中村家から寄贈された貴重な資料等を展示し、その「足跡」=生涯^{たど}を辿ります。是非この機会に、県民の皆さんに作家・中村地平を知っていただきたいと思ひます。



昨年の岡林氏による地平に関する文化講座

令和6年度「コンサート」「シアター」年間計画

今年度も様々な視聴覚事業を予定しています。この他にも、16ミリフィルムに記録された、昭和の宮崎県を鑑賞する「メモリアル宮崎」も計画しています。ぜひお気軽にご参加ください。

※ 上映作品等は現時点での予定になっています。詳細は決まり次第、当館ホームページ等でお知らせします。

緑陰コンサート 生演奏やレコード音楽を楽しむコンサート

| 開催日 | 内容 | |
|--------------------------------------|-----------|---|
| 6/23(日) 13:30～15:00 当館2階 研修ホール | レコードコンサート | テーマ「クラシック&ポップス」 ベートーヴェンやモーツァルト等のクラシックや、映画主題歌、ビートルズ等のポップスほか、名曲をセレクト 入場無料、事前申込み不要（先着100名） |
| 11/4(月/祝) | 生演奏コンサート | 小さいお子様から大人の方まで楽しめる生演奏のファミリーコンサート |

図書館シアター 名作や人の生き方を考える映画を上映

| 開催日 | 上映作品 | |
|---------|------|------------------------------|
| 7/24(水) | 午後 | ラーゲリより愛を込めて |
| 9/11(水) | 午後 | ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～ |
| 9/28(土) | 午前 | ドキュメンタリー映画「塩月桃甫」 |
| | 午後 | ドキュメンタリー映画「中村地平」 |
| 1/25(土) | 午後 | かがみの孤城 |



令和5年度レコードコンサートの様子



県立図書館では4月23日の「子ども読書の日」に合わせて、4月16日から5月6日まで、「みんなの本棚～バリアフリーなこどもの本～」というテーマで、企画展示やブックトークなどを行いました。企画展示では、障がいについて理解を深める本や、さわって楽しめる絵本、マルチメディアデジター図書など、多様な読者に楽しんでいただける本を紹介しました。

また、今回のテーマに合わせて、参加者も一緒に簡単な手話を体験する「しゅわでおはなし会」を行いました。手話を楽しむお子さんたちの姿が大変印象的でした。

絵本ワークショップ「かんたんリーディングトラッカーづくり」では一般の利用者も体験に参加し、「本が読みやすくなる。」と感激されていました。これらの企画を通して、誰もが読書を楽しめることの大切さを利用者にお伝えするきっかけを作ることができました。

企画展示では、バリアフリーな本のほかにも読み聞かせボランティア団体やかば先生文庫の紹介、「わたしの好きな本」の投票などを実施し、多くの方にご参加いただきました。

宮崎公立大学外国語読み聞かせ部と一緒に行った特別おはなし会「外国語で絵本を楽しもう！」では、参加したお子さんたちが身を乗り出しながら外国語のリズムを楽しんでいました。また、絵本ワークショップ「みんなで楽しむ しかけ絵本」では、親子で協力しながら絵本作りに取り組む姿が見られました。

県立図書館では今後も県民の皆様为本の魅力をお伝えできるよう、引き続き様々な企画を考えていきたいと思ひます。



夏休みの自由研究におすすめ！ お役立ちブックリスト

夏休みの自由研究で役立ちそうな本を選んでみました。どうぞ参考になさってください。

- 「なぜシャボン玉は丸いの？」などなど、疑問を感じたらお家で実験してみよう！

『考える力が身につくおうち科学実験』

早稲田大学理工学術院統合事務・技術センター技術部
/監修 ナツメ社 2023年

- 家の中や町にあるいろいろなもの。いったいどんなふうになっているの？

『もののしくみ大図鑑』

ジョエル・ルポーム/著 クレマン・ルポーム/著
村上雅人/監修
村井文美(ほか)/訳 世界文化社 2018年

- 「夜の間太陽はどこに行くの？」「星は何からできているの？」
宇宙の疑問に答える絵本。

『ネコ博士が語る宇宙のふしぎ』

ドミニク・ウォーリマン/文 ベン・ニューマン/絵 日暮雅通/訳
山崎直子/日本語版監修 徳間書店 2017年

- 大好きな生き物たちの不思議なくらしや一生を絵本で学んでみよう！

『動物の寿命』

いきものたちのふしぎな暮らしと一生

増井 光子/監修 素朴社 2006年

- 夏休みに考えてみよう！未来を変えるためにわたしたちができることを。

『ごみから考えるSDGs』

未来を変えるために、何ができる？

織朱實/監修 PHP研究所 2020年

- 庭や公園に生えている木。何という名前？…気になったら調べてみよう。

『葉実木のかたちで調べる樹木の名前大事典』

近田 文弘/著 とうど やよい/絵 くもん出版 2014年

レファレンスサービスのご紹介

「レファレンス」(reference)とは、「参考」「参照」という意味です。図書館職員が利用者の皆様の疑問や相談を解決するために、参考となる資料をご案内するサービスです。

今年度になって受けた質問は

- シャクナゲの剪定の方法を知りたい
- 外所(とんどころ・とんどころ)地震について書かれた資料がほしい
- 宮崎市老松の名前の由来を知りたい

というものでした。いずれも当館に所蔵している資料で回答をしました。

レファレンスは、閲覧室の4番カウンターで行っています。お気軽にお尋ねください。お探しの資料を本館に所蔵していない場合は、近隣の公共図書館や他の県立図書館・国立国会図書館から借り受けます。資料のコピーは著作権法で認められた範囲内で行います。

いただいた質問と回答は、同様の事項を調べている方の便に供するため、相談者が特定できないよう個人情報保護に十分配慮した上で、レファレンス事例として「レファレンス協同データベース」(国立国会図書館)にて公開させていただくことがあります。

お受けできない質問もあります。以下に一部ご紹介します。

- 古書・古文書、美術品などの鑑定及び市場価格の調査
- 個人のプライバシーに関わる事項の調査
- 学校の宿題、クイズ、懸賞問題の解答
- 身上相談、医療・健康相談、法律相談



レファレンスイメージ

レファレンス
申込先

情報提供課情報提供担当

FAX: 0985-22-9070

E-Mail: soudan@lib.pref.miyazaki.lg.jp

受付順に調査をしておりますので、お時間がかかることもございます。ご了承ください。

伊藤一彦名誉館長 第15回日本歌人クラブ大賞受賞!



『牧水・啄木・喜志子』という、主に牧水と喜志子を論じた本での受賞が非常に嬉しいです。皆さんにも是非読んで欲しいです。

当館の伊藤一彦名誉館長が、第15回日本歌人クラブ大賞を受賞されました。

これまでの歌人としての実績に加え、評論『牧水・啄木・喜志子 近代の青春を読む』(ながらみ書房)について高く評価されたこと等が受賞の理由となりました。同書は、当館にもご寄贈いただいておりますので、皆様ぜひお読みください。

なお、次回の緑陰通信(今秋発行予定)では、伊藤名誉館長に郷土出身の歌人・若山牧水に関する寄稿をいただく予定です。どうぞご期待ください。



特別整理期間のお知らせ

令和6年9月18日(木)～9月20日(金) 3日間
令和7年1月27日(月)～2月7日(金) 12日間

県立図書館では毎年、蔵書点検を行うために特別整理期間を定め、連続した休館日を設けています。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

あなたに読を。宝くじ 街に元気を。

県立図書館の資料の購入には、宝くじの収益金の一部が使われています。宮崎県

Live! Library
Miyazaki Prefectural Library
宮崎県立図書館



宮崎県立図書館公式SNS

Facebook Instagram

ご利用案内

開館時間 ■一般閲覧室: 9:00～19:00
■児童図書室: 9:00～17:00
休館日 ■毎週月曜日(祝日の場合翌日)
年末年始: 12/29～1/4
特別整理期間: R6.9/18～9/20
R7.1/27～2/7

編集・発行

●宮崎県立図書館

所在地 ■〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1
TEL ■0985-29-2911 (総務・企画課)
FAX ■0985-29-2491 (総務・企画課)
HPアドレス ■https://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/



ホームページ